



# オクソン 倶楽部



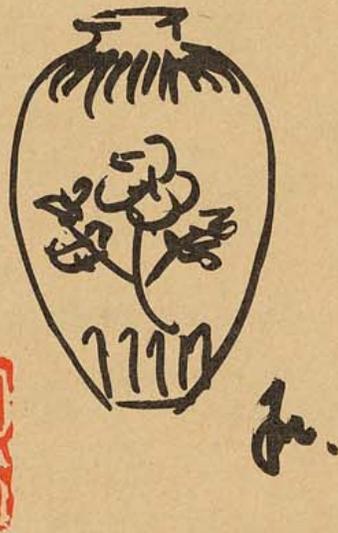
1999年 夏季号

日本には「間」という、良い言葉があります。間には色々な意味がありますが、今回は「物と物と、または事と事とのあいだあい。間隔。」(広辞苑より)という「間」についてお話ししたいと思います。

の世界では、茶室に入るのに露地を通っていきま。その間に日常の心を切り換え、茶に対する心の準備をしていくのです。それは時間的にも空間的にも精神的にもわれわれに心の広がりを与えてくれています。それを「間」というのかもしれない。国際的にも著名な建築家の安藤忠雄さんは、私どもの美術館の六十周年

記念フォーラムで、とても興味深い事例報告をしてくださいました。氏がデザインした大阪府近つ飛鳥博物館やサントリーミュージアム「天保山」における「環境美術館」構想です。たとえば近つ飛鳥博物館では、いきなり建物に入るのではなく、古墳群を巡りながら博物館に入る心の準備をすることも博物館を訪れる要

賑わいます。しかし、公園に訪れた人達が美術館へ足を運ぶという割合は少ないようです。それは、展覧会内容や教育面などの問題はありますが、それはひとまず置き、環境面も考えなければならぬと思います。恵まれたことに美術館の裏に慶沢園という日本庭園があります。慶沢園は明治・大正時代を代表



## 間

### 大阪市立美術館長

み  
の  
蓑

ゆたか  
の  
豊

素の一つとなるという考えです。美術館の中に入るまでのアプローチ「間」を大切にしているのです。私どもの大阪市立美術館は都心に建つ美術館です。戦前からの歴史もあり、安藤さんの「環境美術館」構想とは、その設立時点から違う環境にあります。現在は有料公園の中に位置し、季節のよい休日などは家族づれで

する京都の庭園家の小川治兵衛により明治四十一年に着工し大正七年に完成した林泉式回遊庭園です。今、慶沢園を通じて美術館へ入るといふ構想を計画しています。美術館に入るのに日本庭園の中を通って行く。その道のりが都心の中に建つ美術館において、訪れる人達の心の準備をする「間」となればと考えています。



### 蓑 豊 氏

プロフィール

昭和十六年金沢市生まれ。慶応義塾大学卒業後、米国ハーバード大学大学院美術史学部博士課程修了、同大学文学博士号取得。カナダモントリール美術館東洋部長、米国インディアナポリス美術館東洋部長、ミシガン大学客員教授、シカゴ美術館東洋部長、などを経て現在大阪市立美術館長。海外での展覧会企画や、目録出版、その他著書、論文多数。平成四年シカゴ市芸術賞受賞。

喫茶 オクソン



ホテル日航B1  
ホワイトアベニュー内  
☎06-6241-5655

暑中お見舞い  
申し上げます

おくつろぎのひと時や、お待ち合わせにご利用下さい。  
心齋橋・ホテル日航の地下ですが携帯電話での通話は可能です。



35 Q-zaemon Ave.35

花には水を 水には愛を  
ミヤコ株式会社 東田 俊夫

三世は因果の中にあり  
大阪市立大学 中尾 重富

一、身の富二、家の富三、心の富  
二十一世紀は心の時代である  
古林産業機具株式会社 高田 卓郎

信楽に始まり  
しがらぎに終わる  
株式会社平田タイル 平田 勝久

克己 京大に入学できました  
神戸女学院卒 中西 麻理

やればできるは皆同じ  
如何にやるかがその人の手腕  
灘高卒・東大理III 本田謙次郎

稔る程 頭のさがる 稲穂かな  
関西機器株式会社 吉田 茂

お客様に 喜ばれる商品創り  
株式会社オーケーエム 奥村 清一

LOVE & PEACE  
歌 手  
ジュディ・オング

“RIDE THE MOVIES”  
ユニバーサルスタジオ  
エンジニアリング部  
ドナルド マックリー

35 Q-zaemon Ave.35

# オクソンの音楽会

ショパン没後150年記念

## ピアノの詩人ショパンの生涯

秋のオクソンにショパンの音の葉がこぼれる・・・

永遠の恋人 ジョルジュ・サンドをひき連わせた人  
その人はリストだったのです。

メゾ・ソプラノ 安永紀子さん

大阪芸大卒。1999年なにわ芸術祭新人奨励賞受賞。

ピアノ 家村雅子さん

相愛大音楽部卒。同時に辻久子氏の伴奏ピアニストとなる。  
現在、大阪芸大講師。

企画、構成、語り 守山俊吾さん

大阪音大卒。1977年大阪府音楽団のコンサートマスターから指揮者に就任。現在シティーオペOSAKAシンフォニア「Opus」首席指揮者、宝塚市交響楽団チーフコンダクター。

期間 10月4日(月)～10月9日(土)

料金 ¥17,000(税・サ・飲物は別)

お食事時間 PM6:00～

演奏時間 PM8:00～PM9:00

特別コースの為、ご予約はお早めに…。

### 英文学への招待

アフタヌーンティー  
と自己発見

夏も終りの午後のひとときを、季節の仏風ランチ&トークでお楽しみ下さい。

講師 橋本登代子氏

関西外国語大学助教  
同志社大学嘱託講師

日時 八月二十八日(出)  
午後十二時～

料金 六、三〇〇円  
(税・飲物込)

人数 先着二十五名様

### ケーキ作り教室

オクソン特製  
クグロフ・トルテ

迎賓館として百三十年前に建てられたウイーン・インペリアルホテルのシェフのひとりツアレルの嬢は二年前、久壺庵で二ヶ月、日本料理を研修した際に、オーストリアの銘菓クグロフ・トルテの焼き方を伝授して下さいました。  
フランスの王妃になったマリー・アントワネットが、故郷を偲び、こよなく愛したトルテを再現致します。

中川友紀子

日時 九月十八日(出)  
午前十一時～

料金 九、一八〇円  
(税・飲物込)

人数 先着十五名様

### 編集後記

4月より心齋橋日航ホテル地下1階に喫茶オクソンを開店させて頂いた頂きました。「宇宙の秩序に従って、できる限り、自然の命を養うに足るものを生産」がテーマの島根県木次町の佐藤忠吉氏が日本始めて手がけられた生に近いカルシウムが豊富なパステライズ(低温殺菌)牛乳と「自然循環農業を大切に」にされている奈良県月ヶ瀬の西原廣氏の平飼自然卵を使わせて頂き、そこに季節の恵すなわち果実等を加え日々のデザート作りには、挑戦致しております。  
「お茶の時間」を大切になさる貴方様へ…。 店主 山口

大阪市中央区西心齋橋2-3-9  
オクソンビル  
1F ステーキ **オクソン**  
☎06-6211-9898  
2F しゃぶしゃぶ **久壺庵**  
☎06-6211-3220  
日航ホテルB1 喫茶 **オクソン**  
☎06-6241-5655  
発行者：山口 富久子  
編集責任者：尾形 貴志  
ご予約専用FAX ☎0120-77-3929

